

新鮮な野菜を 各地へ配送



画像:北杜市 ほくとフォトギャラリー

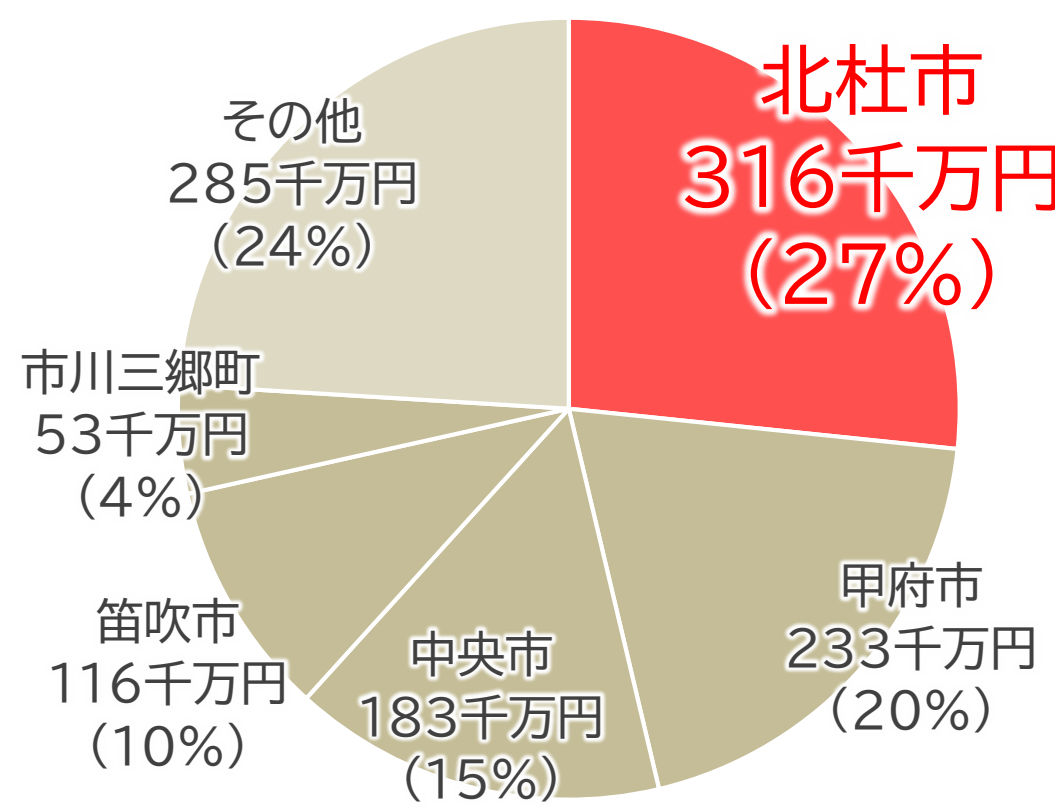
- 北杜市では日照時間の長さを生かした農業が盛んであり、**高原レタス**や**浅尾ダイコン**などの特産品が生産されています。
- 中部横断自動車道が開通することで、**新鮮な農産物を各地へ速達可能**になることが期待されます。

農産物の販路拡大

北杜市は、日照時間の長さを生かした農産物の生産が盛んな地域

北杜市の野菜の生産状況

○山梨県内の野菜の産出額(令和3年)

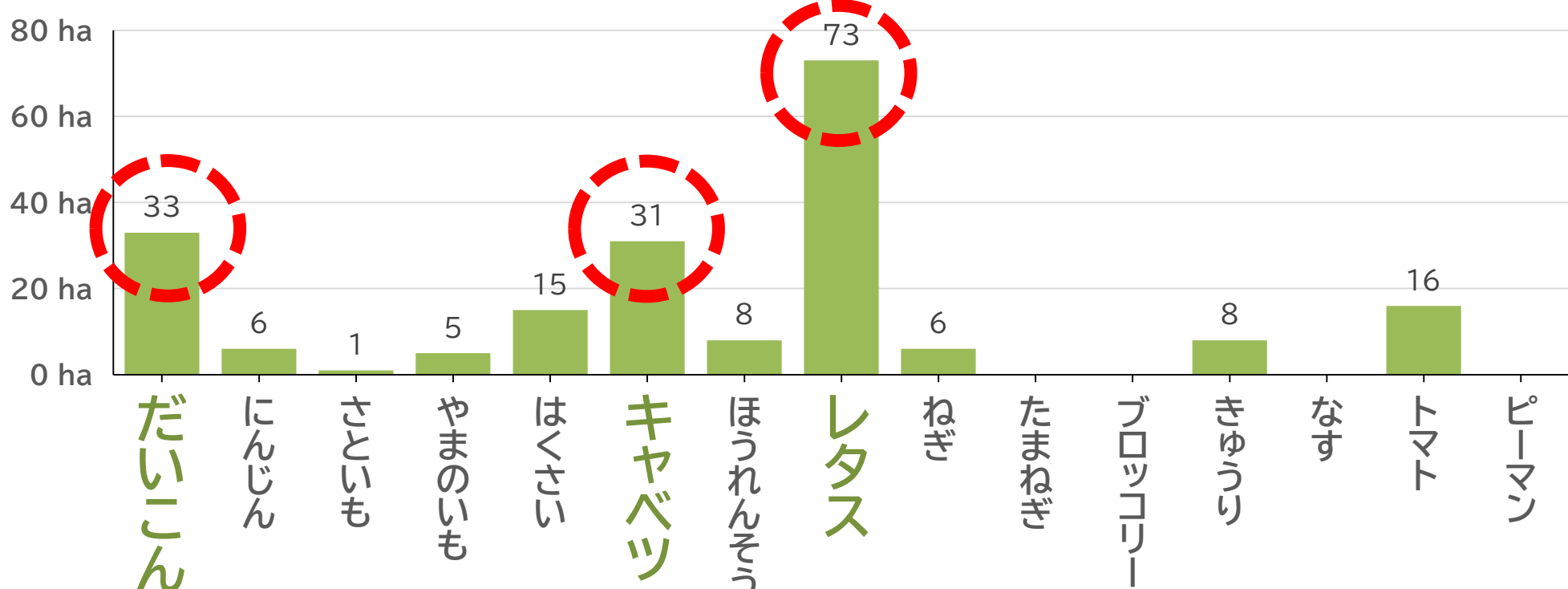


北杜市の野菜の産出額は県内1位!

出典:市町村別農業産出額(推計)(R3.農林水産省)

北杜市の特産品

○北杜市における野菜作付面積(令和2年)

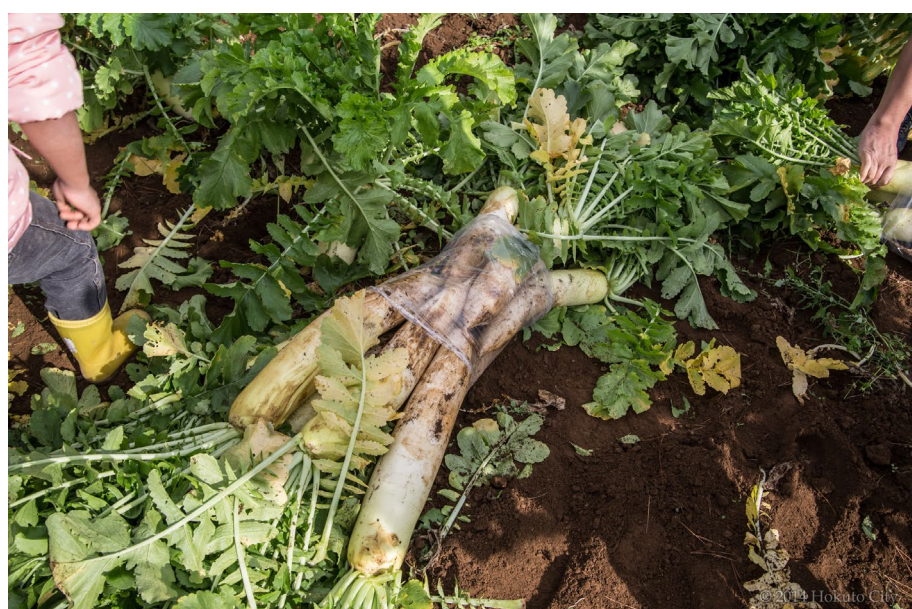


出典:農林水産省 わがマチ・わがムラ(市町村データ)

朝採りで各地に出荷



高原レタス

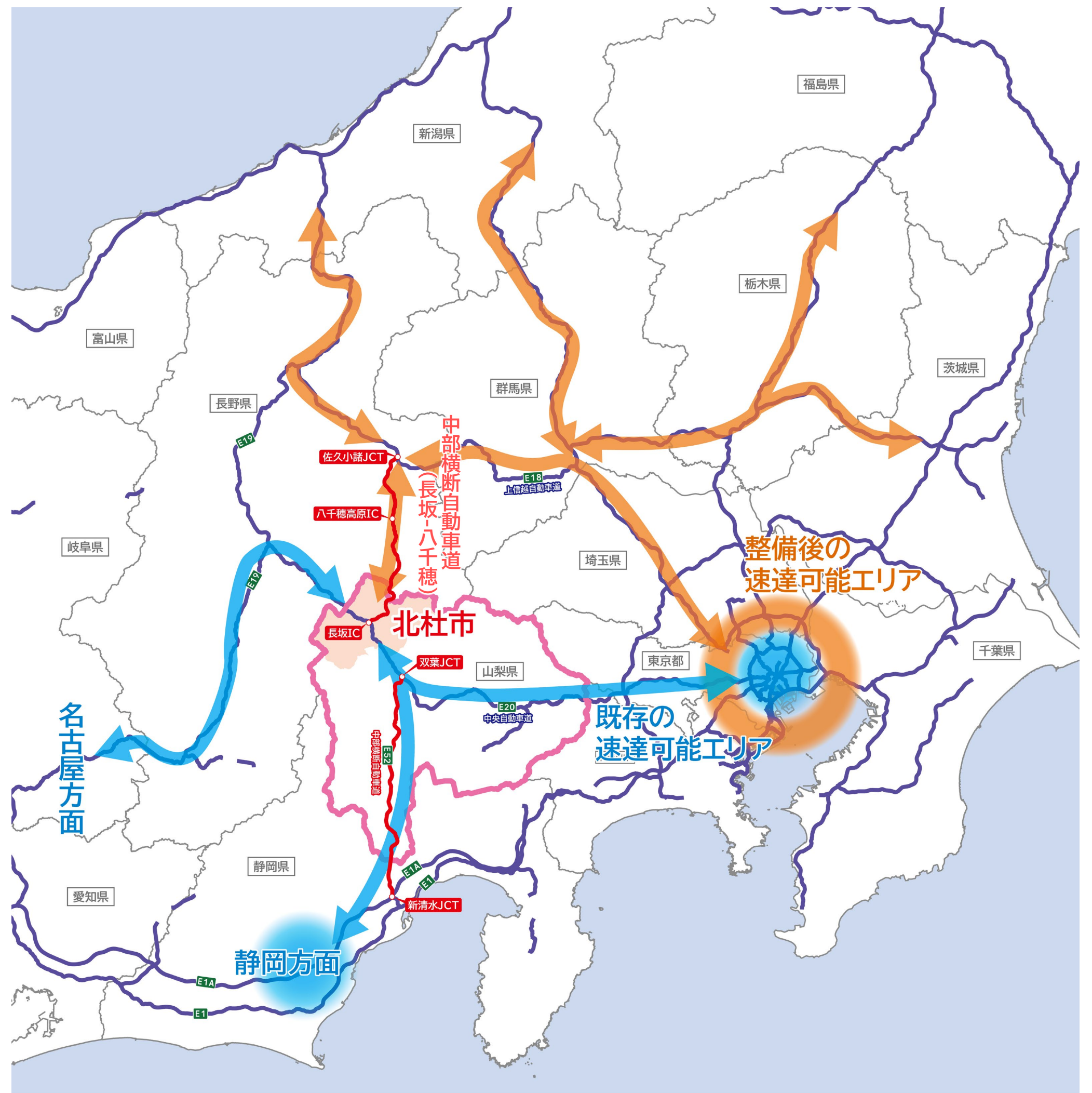


浅尾ダイコン

画像:北杜市 ほくとフォトギャラリー

中部横断自動車道の開通により、各地へ新鮮な農産物の速達が可能に

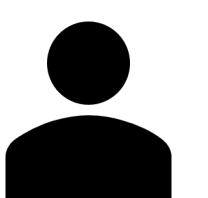
農産物の販路拡大のイメージ



出典:国土交通省甲府河川国道事務所資料を一部加工

開通への期待

中部横断自動車道の長坂-八千穂区間の整備により、**山梨の野菜をより広いエリアに届けられることが期待**されます。



NXアグリグロウ株式会社

R4.12.15 中部横断自動車道開通記念 リレーシンポジウム第4回 「中部横断自動車道でつながる・ひろがる 地域の未来」のコメントに基づく

新たなライフスタイルの実現を後押し



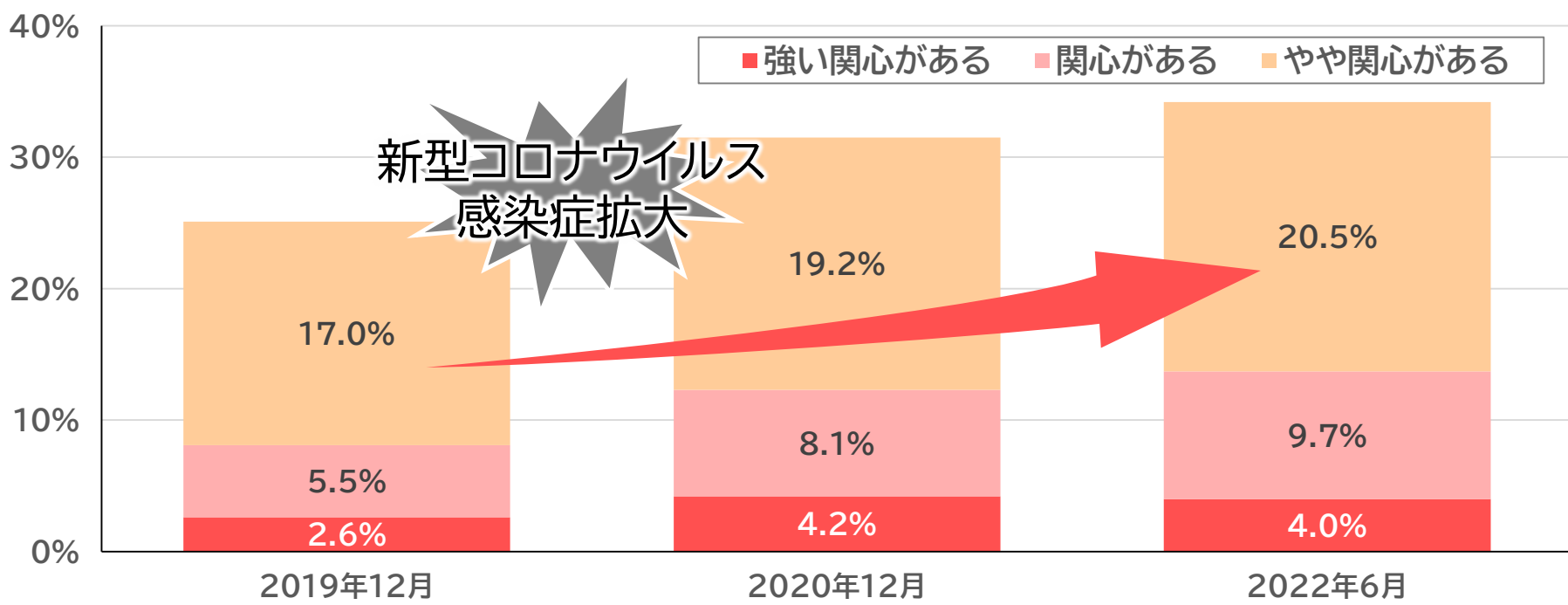
- 新型コロナウイルス感染症拡大を契機としたテレワーク等の普及により、**地方移住や二拠点居住への関心が高まっています。**
- 中部横断自動車道整備やリニア中央新幹線の開業で交通ネットワークが充実することで、高原の魅力を生かした新たな生活スタイルの推進が期待されます。**

北杜市のポテンシャルを生かした新たな生活スタイルの推進

コロナ禍や将来のリニア開業に伴い、新たなライフスタイルへの需要が拡大

地方移住への関心の高まり

○「地方移住への関心」の推移



出典:内閣府「第5回 新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査」(R4.7.22)(調査期間:R4.6.1-9)

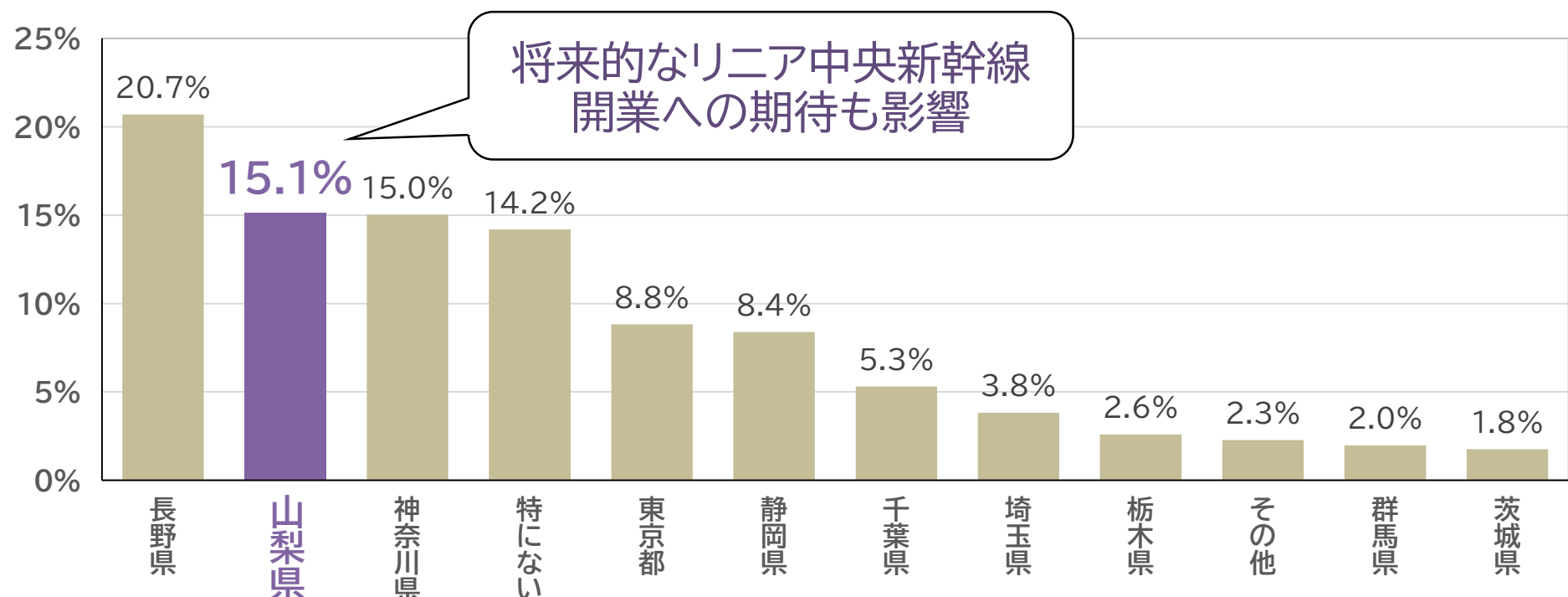
○新たなワークスタイルの一例(二拠点居住)



出典:やまなし二拠点居住推進戦略(R3.4 山梨県)

新たなライフスタイル拠点としての山梨県のニーズ

○新たなライフスタイル拠点として利用したい都県



出典:テレワーク等に関するニーズ調査結果について(R2.国土交通省関東地方整備局) 新たなライフスタイル:移住、ワーケーション、二拠点居住等

中部横断自動車道の開通を契機に、北杜市への移住や二拠点居住が促進

自然豊かな高原地域へのアクセスが向上

○新たなICから別荘地エリアへのアクセスイメージ



参考:北杜市まちづくり計画(平成22年12月) 画像:北杜市ほくとフォトギャラリー、国土交通省関東地方整備局

○北杜市への移住者の声

山梨県は名水に恵まれ、日照時間も長く、農業に適していて、暮らすにも気持ちが良い場所。**東京から2時間というアクセスの良さも魅力。**

北杜市での二拠点居住者(俳優業・農業)

中部横断自動車道による、さらなるアクセス向上、移住・二拠点居住の促進に期待

出典:やまなし二拠点居住・移住総合WEBメディア Y-charge

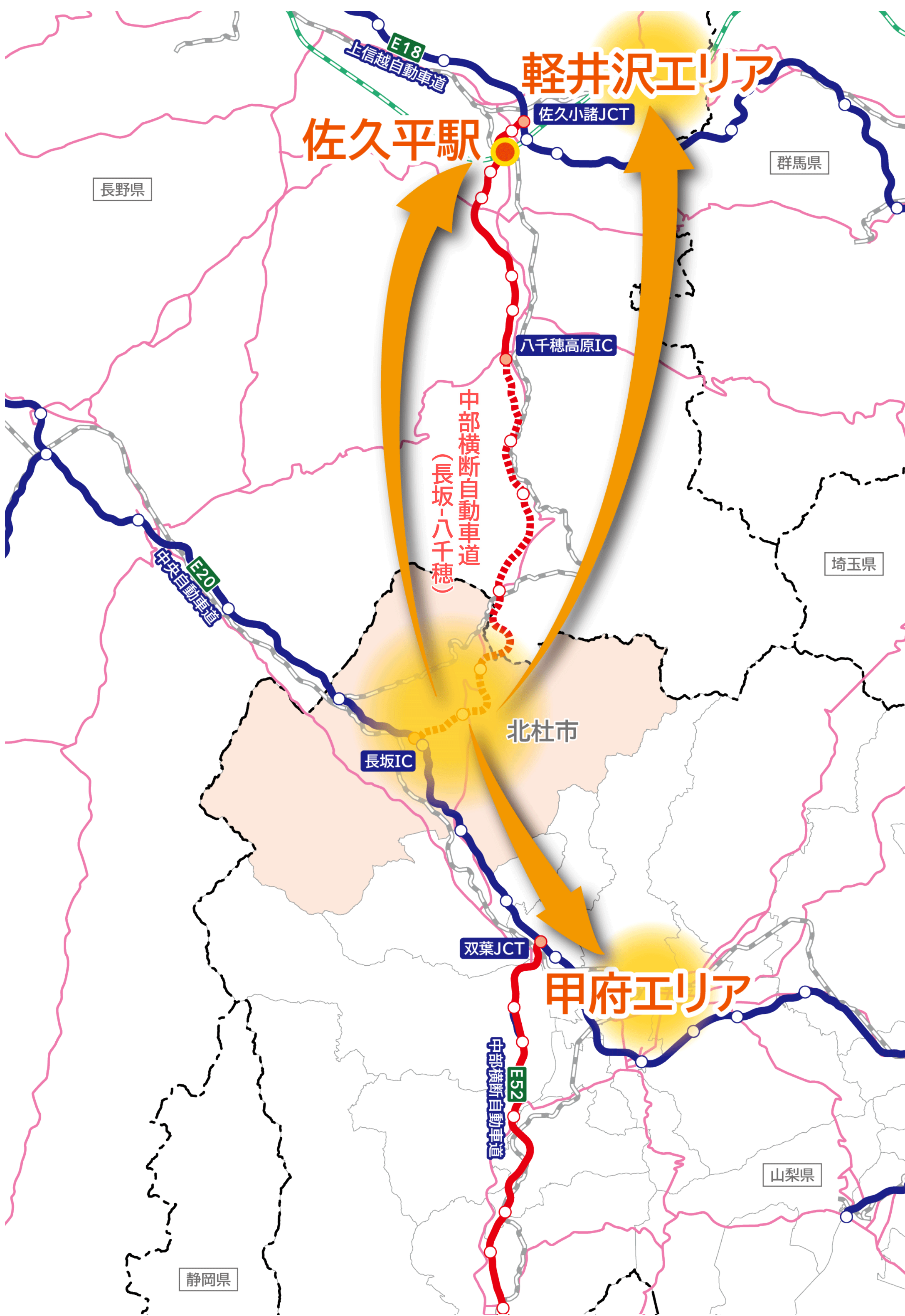


様々なエリアへの移動がよりスムーズに

- 中部横断自動車道を活用することで、北杜市から様々なエリアへアクセスしやすくなり、旅行やレジャーなどの余暇活動がより気軽に楽しめることが期待されます。
- 長野・北陸方面への旅行や、県外行楽地への日帰り旅行など、新たな選択肢が生まれます。

中部横断自動車道による各地域への所要時間変化

中部横断自動車道により、県内外の主要エリアへのアクセス向上



■ 県外の行楽地での滞在時間が増加

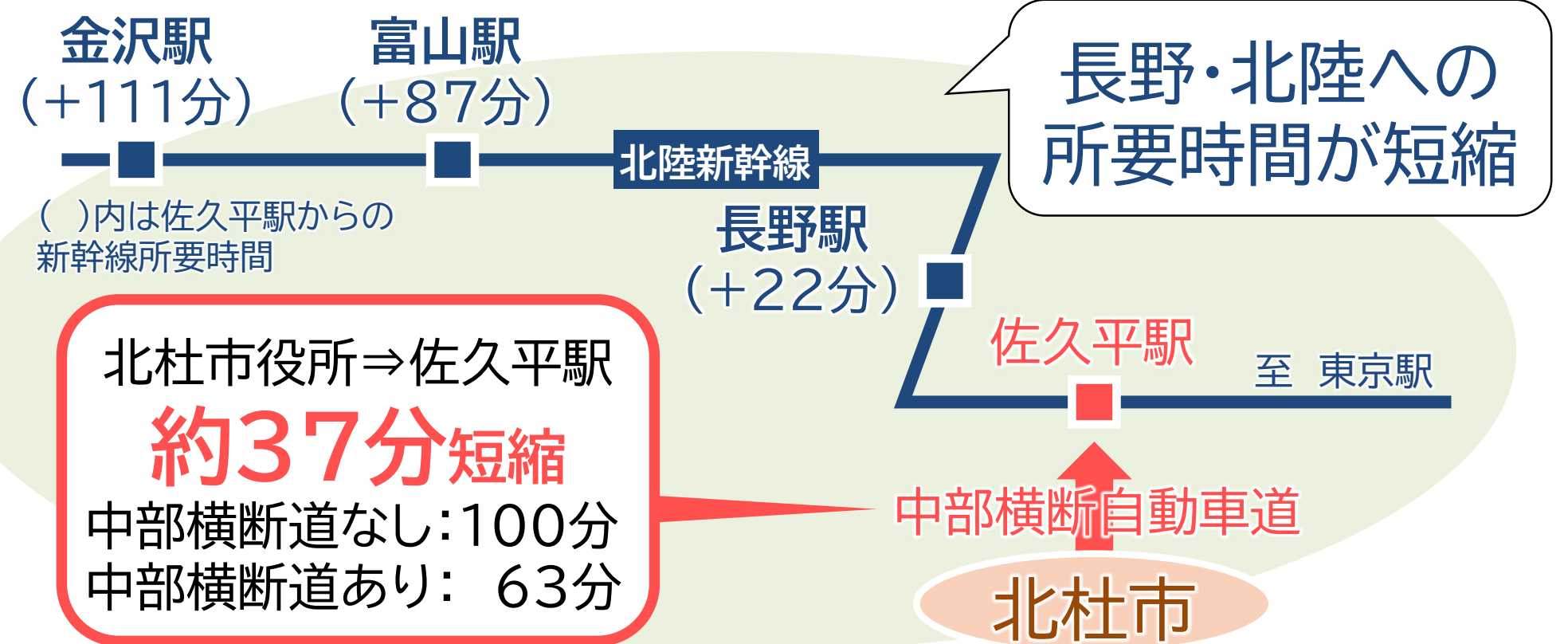
○北杜市～軽井沢の移動・滞在の例

AM 8:00			PM 6:00		
●中部横断自動車道利用なし					
移動 2.5h	滞在(観光など) 5h	移動 2.5h			
●中部横断自動車道利用あり					
移動 1.5h	滞在(観光など) 7h	移動 1.5h			

北杜市役所⇒軽井沢駅
約59分短縮
中部横断道なし:150分
中部横断道あり: 91分

滞在時間が
約2時間増

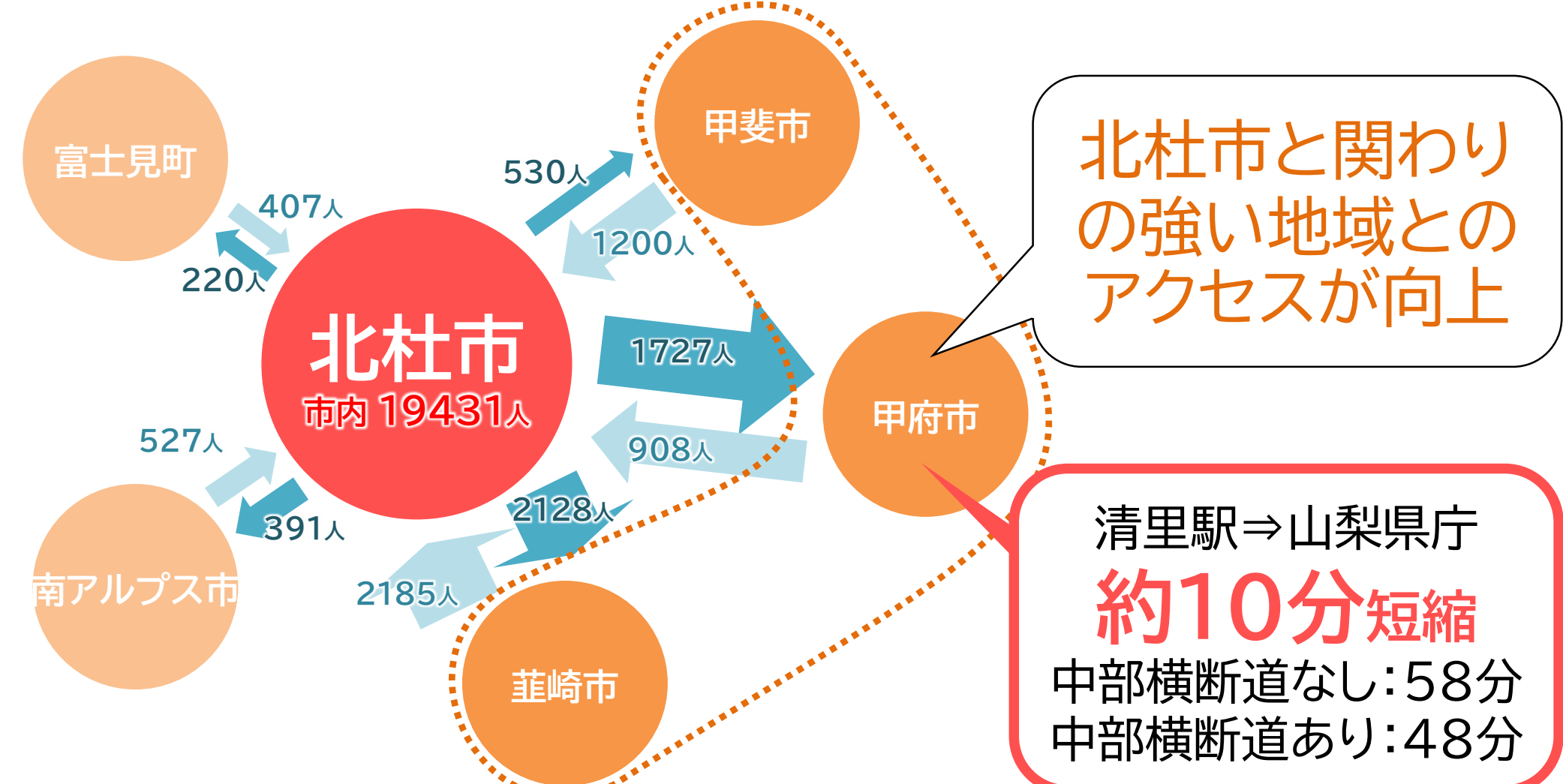
■ 新幹線駅までのアクセス性が向上



長野・北陸への
所要時間が短縮

■ 甲府エリアへの所要時間が短縮し、生活利便性が向上

○北杜市に居住する就業・就学者の動態



出典:北杜市地域公共交通網形成計画(H30)に基づき作成
 〈所要時間の計算条件〉
 ・令和3年度 全国道路・街路交通情勢調査の混雑時旅行速度に基づき所要時間を算出
 ・「中部横断道あり」では、中部横断自動車道区間を70km/hとして算出
 ・「中部横断道なし」では、令和5年時点で供用済の佐久小諸JCT-八千穂高原IC間の利用も含めない